



NEWS RELEASE

2013年11月20日
ニュースリリース

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド リーディングホテルズ創立85周年 “その歴史は1928年に36軒のホテルから始まった”

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド（本社：米国ニューヨーク州、以下リーディングホテルズ）は、2013年に創立85周年を迎えました。創立以来、唯一無二の独自性を備え、本物の体験を提供する独立系ラグジュアリーホテルを支持し、厳選したコレクションを持つリーディングホテルズのブランドは、高い信頼を生み出し、その品質を保証しています。

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ：1928年創立当時

1920年代を通して、広範囲にわたり人々は豪勢な旅行の仕方をしていました。頑丈なトランクを持ち、長期にわたり豪華なホテルに滞在し、グルメ料理に明け暮れ、裕福な貴族が大規模な国外旅行を行っていた時代でした。リーディングホテルズは、まさに優雅な暮らしを行っていた時代に創立されました。

リーディングホテルズの創立の契機は、国際的な旅行者が増え続ける上流階級層を取り込むため、知慮深いヨーロッパのホテル経営を担う起業家グループが集ったことに端を発します。ヨーロッパのホテル経営者は、お互いのホテルがこれまでの経験を活かし、ビジネスの相互利益を享受できることに気づき、将来が有望で利益が見込める米国人旅行者を獲得することを目的として「ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ」を起ち上げたのです。このようなことから、最初のリーディングホテルズのオフィスは、ヨーロッパ旅行に憧れる米国市民を取り込むため、米国のホテルおよび旅行会社と完全な協力体制を築く事を目的として、1928年に米国ニューヨーク市にオープンしました。

創立当初の加盟ホテルは36軒。そのうち6軒は現在もメンバー。Hotel du Palais (Biarritz, France), Le Negresco (Nice, France), Hotel de Paris (Monte Carlo, Monaco), Hotel Hermitage (Monte Carlo, Monaco), Hotel Ritz (Madrid, Spain), and The King David (Jerusalem, Israel)

創立初期：ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ・アンド・エジプト

1930年、ひとりのヨーロッパのホテル経営者から、自分の運営するエジプトのホテルを加盟させたいという要求を受け、会社名を「ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ・アンド・エジプト」に変更しました。リーディングホテルズは、創業当時から独立した家族経営のラグジュアリーホテルを支持していることがわかります。

この当時、外洋船がヨーロッパと米国間を移動する唯一の手段であったため、リーディングホテルズのマンハッタンオフィスはニューヨークの桟橋に従業員を派遣し、停泊中の大西洋横断クルーズ船に乗船する乗客に対して、ヨーロッパ滞在中に宿泊するラグジュアリーホテルの部屋の予約を提供していました。顧客が客船に乗って大西洋を渡っている間に、リーディングホテルズの

1930 年当時、リーディングホテルズ加盟ホテルの平均客室単価（ダブルベッドルーム）は 1 泊およそ 8 米ドル。2013 年現在の平均客室単価（ダブルベッドルーム）は 1 泊およそ 525 米ドル。

社員は、ヨーロッパで宿泊するホテルへ予約の電報を送っていました。誠に巧妙な戦略です。

リーディングホテルズが最初に配布したパンフレットには、「ラグジュアリーホテルは、美しくて豪華なアパートメントであり、申し分のない料理、完全な個別サービスを宿泊する皆様に提供することができます。その快適さは、まるでご自身の使用人を使って自分の家で楽しんでいるかのように錯覚することでしょう。皆様は、ヨーロッパやエジプトのラグジュアリーホテルの基準を理解した米国からのお客様であり、ラグジュアリーホテルの必要性を思う進歩的な審美眼の持ち主です」と記載されています。

1930 年代後半まで世界は戦争の危機に瀕しており、米国市民は娯楽のためにヨーロッパへ旅行することはなくなりました。第二次世界大戦中の 1940 年夏、加盟ホテルの「ル・ブリストル・パリ」は米国大使館員とパリ在住の米国人の住居として使用されました。ル・ブリストル・パリは引渡要求を回避した唯一のパリのホテルとして居住者の安全を確保したのです。そして 4 年後の 1944 年 8 月 25 日、自由フランス軍とレジスタンスによってパリが解放された日、「リツ・パリ」の熱狂的なファンであり、宿泊者だった米国人小説家アーネスト・ヘミングウェイは当時特派員記者としてパリに在住しており、レジスタンスと共にマシンガンを持ち、最後に残ったドイツ軍兵士を追い払うためにホテルに突入してきました。ヘミングウェイは、ホテルの解放を宣言した象徴として、リツ・パリには彼の名前を冠する「ヘミングウェイ・バー」があります。

第二次世界大戦後：旅行の復興

第二次世界大戦の終戦後、ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ・アンド・エジプトも通常業務に戻りました。その後、旅行業界は劇的な回復を経験する事となり、1950 年代にはリーディングホテルズに加盟するホテル数が 70 軒を超えるました。ジェット旅客機が誕生し、1957 年を境に大西洋を横断する好ましい手段として航空機が外洋船に取って代わり、1955 年から

1950 年、ニューヨークの The Pierre Hotel が全室にラジオとテレビを設置したホテル第一号。
1951 年、ジョン・ウェインとモーリン・オハラが主演したジョン・フォード監督映画「静かなる男」を Ashford Castle で撮影。
1953 年、ジョン・F・ケネディとジャックリーン・ケネディが新婚旅行で San Ysidro Ranch に宿泊。

1972 年までの間に旅客数は 4 倍に膨れあがりました。1970 年代の運賃下落によって価格崩壊が起これ、ジェット旅客機の大衆化が進み、より多くの人が利用できるようになりました。1971 年、ザ・リーディングホテルズ・オブ・ヨーロッパ・アンド・エジプトは、世界中から新規に加盟するホテルを誘致する必要があると判断し、ヨーロッパとエジプトだけでなく、その範囲を拡大する決断を下します。ヨーロッパ以外のホテルを多く加盟させる決定は、他の大陸への旅行需要の増加に対応する必要性に迫られ決定されました。そして、1978 年に正式名を「ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド」としました。

20 世紀後半：テクノロジーと旅行

創立当初の予約は文書化され、郵便とテレックスを使用しており、リーディングホテルズのニューヨーク・オフィスでは、加盟ホテルの部屋の空き状況を確認できる表を使い、すべて手作業で行われていました。しかし 1974 年、リーディングホテルズは、衛星を使った予約端末機を導入した最初のホテル会社になりました。

1975 年、エルサレムの加盟ホテル The King David の平均客室単価（ダブルベッドルーム）は約 44 米ドル。2013 年現在の平均客室単価（ダブルベッドルーム）は約 550 米ドル。

WATS ライン（フリーダイヤル）を導入する 1970 年代半ばまで、ほぼすべてのリーディングホテルズのビジネスは旅行会社を通して行われていました。当時は、旅行会社と消費者の両方に対してフリーダイヤルを備えることが最先端と考えられていました。

1975 年のリーディングホテルズ加盟ホテル名簿では、23 カ国 116 軒のラグジュアリーホテルが登録されていました。ホテル名簿よってホテル経営者と旅行会社は、さまざまな事を確認することができました。一見したところ小さな事に思われるかも知れませんが、宿泊客の嫌いなものから好みの色や花の種類まで、もしホテルがその事を知らされていたのならば、宿泊客の満足度を“満足”から“非常に満足”へと一変させる効果があるかもしれません。一方で、これらの豪華なホテルの威厳ある雰囲気では、容姿、服装、行動が疑う余地がなく一般的に受け入れられる基準にあるかどうかを考慮しておく必要があります。例えば、女性のパンツスーツは大陸の加盟ホテルで許可されていますが、ロンドンの加盟ホテルのレストランやバーでは許可されていません。男性は、いくつかのリゾートホテルでの昼間を除き、レストランやバーでの上着とネクタイの着用が常に要求されています。極端に前衛的な容姿や服装の宿泊客は、リーディングホテルズの加盟ホテルでは歓迎されず、他とかけ離れた振る舞いは受け入れられる基準にありません。

ホテルチェーンはより遍在化が進み、個性豊かな独立系ラグジュアリーホテルの存続は、重要な焦点として残りました。1980 年代には 200 軒を超えるラグジュアリーホテルが加盟し、1999 年には 68 カ国 315 軒のラグジュアリーホテルが加盟しました。会社が成長を続けたことは、リーディングホテルズの伝統と歴史に基づく首尾一貫した視点を見失うことがなかったためです。“もしあなたが歴史を知らなければ、何も知らない事と同じであり、あなたは樹木の一部である事を知らない葉である。”と言われています。

1993 年、ネルソン・マンデラは自身の聖域として The Saxon Hotel Villas & Spa に滞在し、自伝「自由への長い道」を完結させた。

21世紀：独立系ホテルへのこだわり

1928 年の創立以来、ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドの使命は、家族経営の多い独立系ラグジュアリーホテルの重要性を高め、維持することです。今日の裕福な旅行者は、常に新しい文化を受け入れています。独立系ラグジュアリーホテルは実に素晴らしい、まさに地元の

生活を体験できる場所なのです。それは本物であるとの証であり、ありのままの姿がそこで営まれています。上手く取り繕うというより、独自の世界観を称えています。独立系ラグジュアリーホテルに滞在することは、世界を個別に見詰める方法を変えることさえできるのです。

リーディングホテルズ社長兼最高経営責任者のテッド・テンは、「何世代にも渡る家族経営のホテルは、宿泊者の経験を充実したものにしてくれます。家族経営者は、短期的な目先の利益のためではなく、長期にわたり自分たちのホテルに力を注いでおり、3 年から 5 年をかけた出口戦略よりも、3 世代から 5 世代に向けた投資を考えています。家族経営者は、その地域の出身者をマネージャーとして雇用する傾向があり、その者は地元に対する深い真の理解を備えています。当然のことながら、従業員の勤続年数も長いため、一貫した方向性と継続性を提供しています。彼らはお得意様を記憶し、家族経営ホテルが必要な事を敏感に察することができるのです」と述べています。

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド会長であり、チューリッヒの由緒あるホテル「ボーオー・ラック」の経営者であるアンドレア・クラークトは、「私は、この会社にも加盟するそれぞれのホテルにも、共通の明確な歴史認識こそがザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドの根幹を成すもの信じています。リーディングホテルズは 85 年前に創立されました。これは、旅行業界における何百もの新興企業と比較して永遠のように聞こえるかも知れません。しかし、現在 430 軒以上が加盟している状況の中では日常の出来事に過ぎません。例えば、ボーオー・ラックは、私の祖先が 170 年前に創立しました。ちょうどリーディングホテルズの 2 倍の歴

リーディングホテルズ会長であるアンドレア・クラークトは、チューリッヒの由緒あるホテル Baur au Lac を 6 世代にわたり経営しているクラークト家当主。

史です。この事は、我々の歴史との関係が過去への執着から生じていない事を示しています。逆に、それは我々のあり方の中核部分であり、我々が目指している構想へ推進するのです」と述べています。

今日の旅行者は、過ぎ去りし時代の改善同様に、楽な旅行のために障害を取り除き、エキサイティングで価値ある新しいサービスを求めて当然です。リーディングホテルズの比類なき加盟ホテルは、宿泊者に対する付加義務を有します。各加盟ホテルはそれぞれ異なる特徴を持ちますが、それぞれが当社の厳しい品質基準を維持し、優れたレベルのプロダクトとサービスを提供しています。リーディングホテルズは、明確なガイドラインを課していますが、各加盟ホテルが持つ類い希な特徴と真の文化を継承するため、また、加盟ホテル独自の特別な歴史を繋げていくために、あらゆる手段を講じて加盟ホテルを支えています。

当資料は、2013年11月19日に米国で発表されたニュースリリースの抄訳です。米国で発表されたニュースリリースの内容は以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.LHW.com/press-center>

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドについて

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドは、ラグジュアリーホテルの予約マーケティングを行うホテルグループとして、世界でもっとも高い評価と信頼を得ています。厳しい審査基準を満たした選りすぐりのホテルやリゾート＆スパが加盟しており、現在その数は世界80カ国で430軒以上に及びます。基幹となる活動は、かつての城や宮殿、都会に佇む隠れ家のようなホテル、大自然の中の豪華なテント、広大な敷地に必要なものをすべて完備したリゾートなど、それぞれが個性的で素晴らしい加盟ホテルの運営を多角的に支えていくことです。

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドの歴史は、見識を備えたヨーロッパのホテル経営者の手により、歴史と伝統を誇る38軒のホテルから成るホテルグループとして1928年に設立したことから始まりました。現在においてもこの栄誉ある伝統を引き継ぎ、革新的かつ独自性を持ち、その地域を代表する魅力的なホテルが加盟しています。今日における顧客は、非常に高いサービスの質をホテルブランドに期待しています。また一方では人生を豊かにする真の旅行体験を求めています。ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドに加盟するためには、常に質の高いサービスの規格を厳守し、卓越したホスピタリティの心を備えていかなければなりません。ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドもまた、加盟ホテル同様に個性的で優れたホテルグループとして認識されています。

報道・出版関係者からの問合せ先：

リーディングホテルズ広報担当

有限会社サンク・コミュニケーション

広報担当：小倉通孝（ogura-cinq@pr.email.ne.jp）

近山典子（chikayama-cinq@pr.email.ne.jp）

住所：〒116-0002 東京都荒川区荒川6-12-1

電話：03-3895-8467

一般からの予約・問合せ先：

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド

フリーダイヤル：0120-086-230

リーディングホテルズ日本語ウェブサイト：<http://www.LHW.com/>